

人を対象とする医学系研究についての「情報公開文書」

**研究課題名： FDG-PET/CT を用いた関節リウマチの治療反応性と
歯周炎・アテローム硬化性血管炎の関連性の検討**

・はじめに

関節リウマチの治療には生物学的製剤の使用が普及してきています。関節リウマチとの関連がある疾患は、歯周病やアテローム硬化性血管炎などが言われています。ですが、具体的にどのように関連するのかについては、多くの研究者によって様々な研究が行われてきましたが、詳細はいまだ不明です。

私たちは関節リウマチの生物学的製剤での治療の効果に対して、歯周病やアテローム硬化性血管炎が影響するかどうかを調べ、統計学的に解析し、リウマチ治療が更に効果的に行われる可能性を探ります。

こうした研究を行う際には、血液、組織、細胞など人のからだの一部で、研究に用いられるもの（「試料」といいます）や診断や治療の経過中に記録された病名、投薬内容、検査結果など人の健康に関する情報（「情報」といいます）を用います。ここでは、既に保管されているこうした試料や情報の利用についてご説明します。

・研究に用いる試料や情報の利用目的と利用方法（他機関に提供する場合にはその方法を含みます）について

群馬大学医学部附属病院整形外科で関節リウマチの患者さんの FDG-PET/CT 検査の結果を使って、歯周病および血管炎の程度と関節リウマチの状態、治療効果との関連を調べます。

・研究の対象となられる方

群馬大学医学部附属病院整形外科において 2008 年 1 月 1 日から 2013 年 3 月 31 日までに関節リウマチの診断で FDG-PET/CT の検査を受けられた方の結果のうち、約 65 名を対象に致します。

対象となることを希望されない方は、相談窓口（連絡先）へご連絡ください。希望されなかった方の情報は、研究には使用しません。

ただし、対象となることを希望されないご連絡が 2020 年 2 月以降になった場合

には、研究に使用される可能性があることをご了承ください。

・研究期間

研究を行う期間は医学部長承認日より 2022 年 3 月 31 日までです。

・研究に用いる試料・情報の項目

群馬大学医学部附属病院整形外科で関節リウマチの患者さんの FDG-PET/CT 検査の結果を使って、歯周病および血管炎の程度と関節リウマチの状態、治療効果との関連を調べます。

・予想される不利益(負担・リスク)及び利益

この研究を行うことで患者さんに日常診療以外の余分な負担が生じることはありません。また、本研究により被験者となった患者さんが直接受けることのできる利益及び不利益(リスク)はありませんが、将来研究成果は関節リウマチ疾患の病態の解明及び新しい治療法や診断法の発見の一助になり、多くの患者さんの治療と健康に貢献できる可能性があると考えています。

・個人情報の管理について

個人情報の漏洩を防ぐため、群馬大学医学部整形外科においては、個人を特定できる情報を削除し、データの数字化、データファイルの暗号化などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしています。

また、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は含まれません。

・試料・情報の保管及び廃棄

整形外科にて施錠した棚に研究期間終了後 10 年間保管し、シュレッダーまたはデータ抹消ソフトにて廃棄いたします。管理責任者は、岡邨興一です。

研究成果の帰属について

この研究により得られた結果が、特許権等の知的財産を生み出す可能性があります。その場合の特許権等は研究者もしくは所属する研究機関に帰属することになり、あなたにこの権利が生じることはありません。本研究により、貴方に謝金や補償金が支払われることはありません。

研究資金について

本研究において、資金の提供は受けておりません。

日常診療にて既に得られたデータを用いて行う研究であり、研究費は必要としておりませんが、必要な場合は整形外科（リウマチグループ）の委任経理金を用います。

・利益相反に関する事項について

研究グループが公的資金以外に製薬企業などからの資金提供を受けている場合に、臨床研究が企業の利益のために行われているのではないか、あるいは臨床研究の結果の公表が公正に行われないのではないか（企業に有利な結果しか公表されないのではないか）などといった疑問が生じることがあります。これを利益相反（患者さんの利益と研究グループや製薬企業などの利益が相反している状態）と呼びます。この研究の利害関係については、群馬大学利益相反マネジメント委員会の承認を得ております。また、この研究過程を定期的に群馬大学利益相反マネジメント委員会へ報告などを行うことにより、この研究の利害関係について公正性を保ちます。

・「群馬大学 人を対象とする医学系研究倫理審査委員会」について

この研究を実施することの妥当性や方法については、多くの専門家によって十分検討されています。群馬大学では人を対象とする医学系研究倫理審査委員会を設置しており、この委員会において科学的、倫理的に問題ないかどうかについて審査し、承認を受けています。

（ホームページアドレス：<https://www.rinri.amed.go.jp/>）

・研究組織について

この研究は、整形外科リウマチグループが主体となって行っています。

この研究を担当する研究責任者、研究分担者は以下のとおりです。

研究責任者

所属・職名： 整形外科 助教
氏名： 岡邨 興一
連絡先： 027・220・8269

研究分担者

所属・職名： 整形外科 研究員
氏名： 米本 由木夫
連絡先： 027・220・8269

・研究対象者の権利に関して情報が欲しい場合あるいは健康被害が生じたときに連絡をとるべき相談窓口について

研究対象者がこの研究および研究対象者の権利に関してさらに情報が欲しい場合、または研究対象者に健康被害が発生した場合に、研究対象者が連絡をとる担当者は下記のとおりです。何かお聞きになりたいことがありましたら、どうぞ遠慮なくいつでもご連絡ください。

試料・情報を研究に用いることについて、対象者となることを希望されない方は、下記連絡先までご連絡下さい。研究対象者とならない場合でも不利益が生じることはありません。

【問合せ・苦情等の相談窓口（連絡先）】

所属・職名：群馬大学医学部整形外科（責任者）

氏名：岡部 興一

連絡先：

群馬大学整形外科 TEL:027-220-8269

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目 39 番 15 号

上記の窓口では、次の事柄について受け付けています。

- (1) 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法 他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。
- (2) 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続（手数料の額も含まれます。）
- (3) 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明
- (4) 研究対象者から提供された試料・情報の利用に関する通知
試料・情報の利用目的および利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）
利用し、または提供する試料・情報の項目
利用する者の範囲
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称
研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること、およびその求めを受け付ける方法